

---

# 幻想決闘伝 6 D's

ユンケル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幻想決闘伝6D's

### 【Nコード】

N3884BA

### 【作者名】

ユンケル

### 【あらすじ】

幻想郷から一部の少女達が消えた……。彼女達は何と遊戯王5D'sの世界に飛ばされていた！？  
新たな遊戯王が幕を開ける！

## 少女の夢（前書き）

はじめまして。処女作ですがよろしくお願ひします。

## 少女の夢

ある少女が夢を見ていた。6体の龍が黒い『何か』達と戦っている様子を空中から見ている夢だ。

3つの瞳で辺りに潜む敵を探し出し、葬り去る魔眼の龍。

黒い羽を撒き散らし、高速で天を駆け抜ける黒羽の龍。

亡骸を喰らい、自らの力へと変換する屍の龍。

辺り一面を焼き払い、敵の攻撃を跳ね返す灼熱の龍。

不思議な光を放ち、敵を弱体化させる金属体の龍。

強力な激流で味方を守り、敵を消滅させる暗黒の龍。

そしてあの、あの黒い怪物は………か！龍可！

「龍可！」

私を呼ぶ龍亞の声には目を覚ました。何だったんだらうあの夢。たまに夢に出てくるあの龍達とは違ったような……

「大丈夫？ スツゴいうなされてたけど」

「うん、大丈夫……ちょっと悪い夢を見ていただけだから」

「そっか……体の調子が悪かったら言ってくれよ」

「うん」

もう一度眠ろう、まだ夜中だし。でもあの龍達は何なんだろう？

あの夢に出てくる龍と関係があるのかな……

## 少女の夢（後書き）

5体は東方キャラの龍、1体はオリキャラの龍です。多分解るはず。  
正解した君にはオプーナを買う権利をやるわ。

## とある異世界の少女消失

「幽々子様ー？ どこにいらっしやるのですかー？  
……いないのかなあ？」

白玉楼のどこにもいない。やっぱり節約のための食事の切り詰めは耐え難かったかなあ……

「ちよつといいかしら？」

「あ、咲夜さん。こんにちは」

後ろを見てみれば紅魔館のメイド長である咲夜さんが立っていた。何の用だろう？

「突然だけれど妹様を知らないかしら？」

「妹様…… フランドールさんですよ。私は見ていないですよ」

「……そう、ありがとう。お邪魔したわね」

「あ、幽々様がどこにいるか知りませんか？」

「ごめんなさい、知らないわ。……そういえば竹林の方で蓬莱人を見なくなったって話は聞いたわね」

「私も説教の最中に閻魔がいなくなったという話を死神から聞きました」

最近、突然人が消えるという話を聞くけど……もしかしたら。咲夜さんも同じ答に辿り着いたらしく、お互い同時に口を開いた。

「紫様！」「隙間妖怪！」「だから私は何も知らないのよー！  
無実よ無実！」

「あんたの仕業だつてのは解つてんのよ！　よく外から人を連れ  
てくるし、今度は外の世界に放置してみようとか？」

「ちよつと今回は度が過ぎるっていうか……。あんまり間を開ける  
と地獄も困るんだよね」

「総領娘様はどこに……」

「さとり様はどこよー！　あとお空も！」

「宝塔は……」

「ところでこの宝塔を見てくれ。コイツをどう思う？」

「すぐく輝いています……。じゃなくて！返してくれ頼む！」

「オーモイーガー」

「テレッター」

「姫様がいなくなっちゃったんですよー！」

「だから知らないのよー！！」

「皆さん何をやっているんですか」「妖夢ー！　ヘルペスミー！」

「ヘルプミーですよ……」

紫様が縄で縛られて糞虫みたいになっていました……

「で？　どこに隙間送りしたの？」

「だから知らないって……。とりあえず降ろしてくれない？　こ

のままだと頭がパーンよ私……」

「口を割ればね」

「誰か助けてえ……」

皆さん怒っていますね。私も少しは怒っていますよ、小町さんの言  
う通り今回の規模はおふざけがすぎる。でも本人は知らないと言っ  
て「霊夢さーん……」

「あら何？　　椀じゃない。人捜しなら紫に「違っんです！」

皆、え？　　という顔になる。勿論私も。

「文様が……文様があ……」

「……とりあえず落ち着きなさい。何があったの？」

椀さんの話を纏めるところだ。

椀、文の2人で昼食をとっていた。すると、ひび割れた音を発しながら目の前の空間が割れ2人を吸い込み始めた。文は自分を突き飛ばして自分を逃がしたが、文は吸い込まれて消えてしまった。

そしてすぐに空間のひび割れも消えてしまったという話だ。

「空間にひび……紫の能力じゃないわね。でもおかしいわね、結界に異常は見られないわ」

「ほらね！　　ほらね！」

「じゃあ誰かがおかしいな能力を使ってるってことか？」

「あのー、みなさーん？」

「有り得ないことじゃないわね」

「対策方法は？」

「椀、ひび割れる音がするのよね？」

「はい、確かにひび割れる音がしました」

「もしもーし？」

「音がしたらすぐに逃げるようにすればいいと思う。証拠に椀は無事でしょ？」

「確かに、ひび割れの場所に注意すればいいな」

「……あのー！　　聞いているー！？」

「霊夢、これは久々の」  
「ええ」

異変よ

「私を無視しないでよー！

頭がパーンよー！！」

とある異世界の少女消失（後書き）

次から5D・sです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3884ba/>

---

幻想決闘伝6 D's

2012年1月11日08時54分発行